

かていがくしゅう

家庭学習



ガイドブック



しぶやくりつさるがくしょうがっこう
渋谷区立猿楽小学校

猿楽小学校の「家庭自主学习」の考え方

猿楽小学校では、「主体的に学ぶ児童の育成」を目指しています。また、児童一人一人が自分に合う学びができる個別最適学習を目指しています。

「予測が難しい変化の時代を自ら切り開いていく力」が求められる今、子供たちには、その学力基盤として、「自分で学ぶ力」を育成することが大切であると考えました。

これは、学校の授業だけでなく、家庭での学習においても培いたい力です。家庭でも児童に合う学び方や学習習慣を早い段階から身に付けてほしいと思います。

そのため、今年度より基礎的な宿題（漢字・計算・音読など）については、一律では出さずに必要な学習内容を自分で（家庭で）選択して行えるよう家庭自主学习に移行していきます。

「家庭自主学习」の主体は、家庭（児童・保護者）となります。学校では、家で学習していないことを、叱ったり咎めたりすることをなくし、児童理解の一環として家庭での学習習慣や学習内容を認め、励ますようにしていきます。

また、家庭学習の参考となるように週ごとにナビゲーションを行い、必要に応じて児童の学びのサポートをしていきます。家庭自主学习について、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

*探求的な学習（調査・インタビュー・記録・まとめ）や表現する学習（作文や日記、プレゼン作り）、自主学习ノートなどは必要に応じて宿題になる場合があります。

1. 家庭自主学习で目指すこと

- ・個別最適学習は家庭においても必要な学習内容を親子で選択して行えるようにする
- ・基本的な学習習慣を家庭でも身に付ける（1年生から）
- ・効果的なセルフラーニングができる力を付ける⇒自分に合う学び方を早めに習得させる
- ・学習が定着していない児童へサポート（補充学習等）⇒だれ一人も取り残さない

2. 全国学力調査結果から

- ・学力調査の結果では、本校児童の学力調査は全ての項目において都、全国よりの大幅に高い
- ・多様な児童のニーズ7割前後の児童が受験をし、家庭学習・塾での学習時間が多い傾向
- ・家庭学習が定着していない児童が1~2割いる⇒学習サポートが必要

【令和4年度 4月 全国学力調査(6年) 児童質問紙 猿楽小学校結果】

Q20 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

よくしている51.1% ときどきしている31.9% あまりしていない10.6% していない6.4%

Q22 1日に(学校以外)でどれくらいの時間学習をしていますか。

3時間以上 57.4% 2時間以上 61.7% 1時間以上 85.1% 30分以下 4.3%

3. 学び方について

目指すGOAL ⇒自分の学び方を見つける

○学習習慣とは、必要に応じて「主体的に」勉強できる子供になってもらう

何時間机に座っていたかではない。

主体的に勉強に取り組むための2つ条件

- ・分かっていることはやらなくてもいい ⇒分からないところを見つける
- ・分からない箇所があったら、1つでも2つでもいいので分かるようにする

参考文献：前廻町中学校 校長 工藤勇一氏 著作より

- ・分からないところ・覚えていないところを見付け、できるようにする
(課題発見力・問題解決力)
- ・効果的なセルフラーニングで自分に合う学び方を早めに習得する
- ・自分に合う学習計画を立てる

(例) 計画(学習予定を立てる)・発見(分からないところを見付ける)・練習(できるまで)



3. 方法について

- ・基礎・基本学習(計算・漢字・音読など)は一律の宿題はなくす
- ・調べ学習や考える課題・表現する課題は必要に応じて宿題として出す場合がある
⇒探求的な学習(調査・記録・まとめ)や表現する学習(作文や日記、プレゼン作り)、
自主学習ノートなど
- ・学校から金曜日に次週学習予定とおすすめ家庭学習をお知らせする
⇒毎日の連絡帳での連絡からの移行(スクールライフノート・週予定シート等)
- ・次週の学習予定とテスト(単元・ミニテスト・漢字テスト等)の予定を知らせる
⇒家庭自主学習計画を児童が立てられるようにする

全学年共通

【はじめに】

- 1 学び方は人によってちがいます。みんな同じ、漢字や音読、算数の宿題ではなく、自分に合うよりよい家庭学習を進めます。
- 2 お家の人と相談をしながら計画的に学習を進めましょう。
- 3 学習で分からないところは、お家の人に聞きましょう。それでも、分からない場合は先生に相談しましょう。
- 4 学習する時間の目安は、学年×10分（高学年は15分）です。テレビを見たり、ゲームをしたりすることなく、集中して取り組むようにしましょう。

【家庭学習を進めるにあたって】

- 1 担任の先生から、来週の予定の連絡があります。
- 2 スクールライフノートや週予定シートで確認をしましょう。
- 3 授業やテストの予定、家庭学習を進めるための学習範囲が書かれています。
内容を確認しながら学習を進めましょう。



【困ったときは・・・】

- 1 家庭学習の進め方に困ったらお家の人に相談をしましょう。それでも、解決しなかったら、担任の先生に相談して、アドバイスをもらいましょう。
- 2 水曜日は「学びプラス」として、13:15～13:55まで担任の先生に相談したり、一緒に勉強がしたりできます。上手に活用しましょう。

1年生「かていがくしゅう」のやりかた

～ べんきょうのじゅんぴはひとりでできるよ～



めあて

- ①いえにかえったら、きまったじこくに べんきょうをはじめましょう。
- ②まいにち、かならず べんきょうをしましょう。
- ③べんきょうは、てれびや どうがをみないで やりましょう。

「かていがくしゅう」のやりかた

1 音読の練習

- ・教科書きょうかしょに書かかれている文章ぶんしょうを、大きな声おおですらすらと読めるまで練習れんしゅうしてみましょう。

2 文字（ひらがな・カタカナ・漢字）の練習

- ・ドリルつかを使い、「とめ」、「はね」「はらい」に気きを付けて文字もじの練習れんしゅうをしてみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ（ミライシードのドリルパーク）を使つかって、算数さんすうの計算問題けいさんもんだいや、国語こくごの問題もんだいに取り組とんでみましょう。

4 自分で用意した問題を解く

- ・お家うちの人ひとと一緒に購いっしょ入こ入うしたドリルこうにゅうなどをやってみましょう。



「かていがくしゅう」のあとに

- ①おうちのひとに みせて まるをつけてもらったり、こたえあわせをしてもらったり しましょう。
- ②まちがえたところは やりなおしを しましょう。
- ③つぎのひの じかんわりをたしかめ、らんどせるにきょうかしょやノートののじゅんぴを しましょう。

2年生「かてい学しゅう」のやりかた



～ 言われなくても 自分で できるよ ～

めあて

- ①家に帰ったら、きまった時こくに べんきょうをはじめましょう。
- ②毎日、かならず べんきょうをしましょう。
- ③べんきょうは、テレビや どうがを見ないで やりましょう。

「家てい学しゅう」のやりかた

1 音読の練習

- ・教科書きょうかしょに書かかれている文章ぶんしょうを、大きな声おおですらすらと読めるまで練習れんしゅうしてみましょう。

2 文字（漢字）の練習

- ・ドリルつかを使い、「とめ」「はね」「はらい」に気きを付けて漢字かんじの練習れんしゅうをしてみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ（ミライシードのドリルパーク）を使って、算数さんすうの計算問題けいさんもんだいや、国語こくごの問題もんだいに取り組んでみましょう。

4 自分で用意した問題を解く

- ・お家うちの人ひとと一緒に購いっしょ入こ入うしたドリルなどをやってみましょう。



「家てい学しゅう」のあとに

- ①おうちのひとに みせて まるをつけてもらったり、こたえあわせをしてもらったり しましょう。
- ②まちがえたところは やりなおしを しましょう。
- ③つぎのひの じかんわりをたしかめ、らんどせるにきょうかしょやノートののじゅんびを しましょう。

3年生「家庭学しゅう」のやりかた



～ 時間いっぱい 集中できるよ ～

めあて

- ①家に帰ったら、決まった時刻に 勉強を始めましょう。
- ②毎日、30分以上は がんばって 勉強をしましょう。
- ③授業の復習以外にも、できそうな学習にちょうせんしましょう。

学習するにあたって

- 1 集中して学習に取り組みましょう。
- 2 学校の学習予定をタブレットのスクールライフノート(週予定シート)で確認をしましょう。

家庭学習例

1 音読の練習

- ・教科書に書かれている文章を、大きな声ですらすらと読めるまで練習してみましょう。

2 文字(漢字)の練習

- ・ドリルを使い、文字の練習をしてみましょう。
- ・ノート等に「とめ」「はね」「はらい」に気を付けて練習してみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ(ミライシードのドリルパーク)を使って、算数の計算問題や、国語の問題に取り組んでみましょう。

4 社会・理科の復習

- ・教科書やノートを見て復習をしたり、ドリルパークを活用したりして復習をしましょう。

5 自分で用意した問題を解く

- ・お家の人と一緒に購入するなどをしたドリルなどをやりましょう。

家庭学習が終わったら



- ①お家の人にやったところを見せて 丸を付けてもらい、苦手なところを見つけましょう。
- ②まちがえたところや苦手なところは やりなおしをして復習しましょう。
- ③次の日の時間割や持ち物をたしかめ、準備をしましょう。

4年生「家庭学習」のやりかた



～ 自分で見つけ 勉強できる ～

めあて

- ①家に帰ったら、決まった時刻に 勉強を始めましょう。
- ②毎日、40分以上は 頑張って 勉強をしましょう。
- ③授業の復習以外にも、自主的な学習に取り組みましょう。

学習するにあたって

- 1 集中して学習に取り組みましょう。
- 2 学校の学習予定をタブレットのスクールライフノート（週予定シート）で確認をしましょう。

家庭学習例

1 音読の練習

- ・教科書に書かれている文章を、大きな声ですらすらと読めるまで練習してみましょう。

2 文字（漢字）の練習

- ・ドリルを使い、文字の練習をしてみましょう。
- ・ノート等に「とめ」、「はね」「はらい」に気を付けて練習してみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ（ミライシードのドリルパーク）を使って、算数の計算問題や、国語の問題に取り組んでみましょう。

4 社会・理科の復習

- ・教科書やノートを見て復習をしたり、ドリルパークを活用したりして復習をしましょう。

5 自分で用意した問題を解く

- ・お家の人と一緒に購入するなどをしたドリルなどをやりましょう。

家庭学習が終わったら



- ①お家の人にやったところを見せて 丸を付けてもらい、苦手なところを見つけましょう。
- ②まちがえたところや苦手なところは やりなおしをして復習しましょう。
- ③次の日の時間割や持ち物をたしかめ、準備をしましょう。

5年生「家庭学習」のやりかた



～ 自分で 計画を立て やいぬく ～

めあて

- ② 家に帰ったら、決まった時刻に 勉強を始めましょう。
- ②毎日、50分を目指して 自分に合った学習をしましょう。
- ③自分で、自分の力を付けるために、自主的な学習に取り組みましょう。

学習するにあたって

- 1 集中して学習に取り組みましょう。
- 2 学校の学習予定を Teams で確認をしましょう。

家庭学習例

1 音読の練習

- ・教科書に書かれている文章を、大きな声ですらすらと読めるまで練習してみましょう。

2 文字（漢字）の練習

- ・ドリルを使い、文字の練習をしてみましょう。
- ・ノート等に「とめ」、「はね」「はらい」に気を付けて練習してみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ（ミライシードのドリルパークなど）を使って、算数の計算問題や、国語の問題に取り組んでみましょう。

4 社会・理科の復習

- ・教科書やノートを見て復習をしたり、ドリルパークを活用したりして復習をしましょう。

5 自分で用意した問題を解く

- ・お家の人と一緒に購入するなどをしたドリルなどをやりましょう。

家庭学習後、次に向けて



- ①自分の学習を振り返り、家の人にも進み具合を伝え、苦手なところを共に確認しましょう。
- ②間違えたところや苦手なところは やり直しをして復習しましょう。
- ③次の日の時間割や持ち物をたしかめ、準備をしましょう。

6年生「家庭学習」のやりかた



～ 1時間以上 集中して 力をつける ～

めあて

- ①家に帰ったら、決まった時刻に 勉強を始め、集中して学習しましょう。
- ②毎日1時間以上は、自分にふさわしい学習をしましょう。
- ③中学進学に向け、自分の力を付けるために、自主的な学習に取り組みましょう。

学習するにあたって

- 1 集中して学習に取り組みましょう。
- 2 学校の学習予定をタブレットのTeamsで確認をしましょう。

家庭学習例

1 音読の練習

- ・教科書に書かれている文章を、大きな声ですらすらと読めるまで練習してみましょう。

2 文字（漢字）の練習

- ・ドリルを使い、文字の練習をしてみましょう。
- ・ノート等に「とめ」「はね」「はらい」に気を付けて練習してみましょう。

3 タブレットで問題を解く

- ・タブレットのアプリ（ミライシードのドリルパークなど）を使って、算数の計算問題や、国語の問題に取り組んでみましょう。

4 社会・理科の復習

- ・教科書やノートを見て復習をしたり、ドリルパークを活用したりして復習をしましょう。

5 自分で用意した問題を解く

- ・お家の人と一緒に購入するなどをしたドリルなどをやりましょう。

家庭学習後、次に向けて



- ①自分の学習を振り返り、家の人にも進み具合を伝え、苦手なところを共に確認しましょう。
- ②間違えたところや苦手なところは やり直しをしてできるまで復習しましょう。
- ③次の日の時間割や持ち物を確かめ、準備をしましょう。